

# 感 染 対 策 ガ イ ド ラ イ ン

感染拡大防止策の徹底のため、「北海道スタイル」安心宣言の取り組みを実践し、以下の「7つのポイントプラス1」を励行します。

1. スタッフのマスク着用や小まめな手洗いに取り組みましょう
  2. スタッフの健康管理を徹底しましょう
  3. 施設内の定期的な換気を行いましょう
  4. 設備、器具など定期的な消毒・洗浄を行いましょう
  5. 人と人との接触機会を減らすことに取り組みましょう
  6. お客様に咳エチケットや手洗いを呼びかけましょう
  7. お店の取り組みをお客様に積極的にお知らせしましょう
- プラス1 北海道コロナ通知システムを導入し、QRコードを掲示しましょう

## 参加者へのお願い

来場時に必ずマスク着用をお願いいたします。

以下の場合には参加を控えていただきますようご協力をお願いいたします。

- ・発熱がある
- ・咳、咽頭痛、息苦しさを感じる、又は味覚・嗅覚異常を感じる時や疲労倦怠感を強く感じる等の体調が優れない
- ・保健所等の健康観察下にある
- ・政府が指定する期間（本日現在は2週間以内）に海外渡航歴がある（当該期間に帰国した方と接触した場合も含む）

## 検温について

会場入口には非接触型体温計等を使用し体温計測を行います。

会場入場時に、全参加者の体温測定を行い利用施設（札幌医科大学施設）へ結果を提出いたします。その為、事前参加登録された皆様には参加証と同封された「入館確認書」に、あらかじめ記載していただき、来場時に検温後、体温を記載してスタッフにお渡しください。

学術集会終了後、参加者に感染者がいたことが発覚した場合、健康状態に応じて医療専門家の指示を受けるよう、参加者に連絡します。これを補強するために、COCOAの登録や北海道の「北海道コロナ通知システム」のQRコードを会場に掲示し、参加者に対し、システム登録の要請を行います。

## 参加受付について

本学術集会は、接触を極力減らすため、事前参加登録のみとさせていただきます。事前参加登録済みで「プログラム・抄録集、参加証（ネームカード、領収書付）、ネームホルダー」が郵送で届いた方は検温後、直接講演会場にお進みください。参加証には所属・氏名をご記入の上、ネームホルダーに入れて会場内では必ずご着用ください。原則再発行は行いません。当日忘れた場合は「総合受付」までお越しください。

## PC受付について

発表データは、接触を極力減らすため、事前にデータ登録していただきます。  
やむを得ずデータに変更がある方は、発表セッションの30分前までにUSBメモリーに保存してPC受付までお持ちください。  
PC本体の持込みはご遠慮ください。

## 会場・スタッフ等の感染対策

### 会場

会場ごとに入口、出口を分け、一方通行とします。誘導看板に従って場内係員の案内で移動していただきます。

会場の出入口に消毒液を設置しています。

全参加者マスク着用をお願いします。

ドアノブ等に接触しないよう、会場の出入口は常時開放します。

参加者同士がソーシャルディスタンスを十分に取れないと思われる場合、場内スタッフが入場制限を行うことがあります。

### 座長席・演者席

座長席、演者席にはアクリル板等と消毒液を設置いたします。

マイク、マウスはスタッフが頻繁に消毒いたします。

フェイスシールド、極薄ゴム手袋を用意いたします。（使用後は必ず各自で廃棄してください）

### 共催セミナー（ランチョンセミナー）

会場内の定員数が決まっておりますので係員の誘導でご入場願います。

定員を超えた場合のご入場はお断りさせていただくことがございます。

ランチョンセミナーの資料、お弁当は手渡しではなく、参加者が机から順にお持ちください。

お弁当のお持ち帰りは禁止いたします。空き容器は出口付近に設置した所定の箱に各自捨ててください。

### 運営スタッフ

スタッフの体温測定、健康チェックを徹底し、発熱など体調がすぐれないスタッフの勤務は停止します。

運営スタッフは常時マスク、フェイスシールドを着け、手袋も必要時に着けて対応させていただきます。

### その他

ゴミは必ず分別し、各自が指定のゴミ箱へ捨ててください。会場内に置いていくのはご遠慮ください。

クロークはございませんので、大きな荷物の持ち込みはできるだけご遠慮ください。

休憩スペースはございません。